

三芳 & マレーシア 交流の歩み

三芳町とマレーシアの交流が始まったきっかけは、1989年にペタリングジャヤ（PJ）市と東入間地区の青年会議所が姉妹提携を行ったことでした。これからも未来へ向けて多くの絆をつないでいきます。

町内中学生の マレーシア派遣開始



PJ市国際フォークロア フェスティバルに初参加



PJ市と三芳町 姉妹都市を提携



デフリンピックの全国初の ホストタウンに



デフリンピック 事前キャンプ受け入れ



POINT
02

音のない世界で競う デフリンピック競技のひみつ

デフリンピックでは、選手たちが視覚的に情報を得たり、音のない中でチームメイトとコミュニケーションをとるなど、独自の工夫がたくさん。ここでは、マレーシアの選手が出場する4つの競技について紹介します。

陸上 Athletics



スタートの合図を光で知らせる「スタートランプ」を使います。選手の視線にランプを配置することで、スムーズなスタートが切れます。



一般財団法人全日本ろうあ連盟

ボウリング Bowling



選手への試合開始・終了の合図は音声ではなく、モニターへの投影などで行われ、視覚的に情報を伝える工夫がされます。



空手 Karate



組手で技が決まったときの試合終了の合図は、ライトが点灯することで選手にわかりやすく伝える工夫をしています。



一般財団法人全日本ろうあ連盟

バドミントン Badminton



パートナー同士の協力が大切なダブルスでは、連携確認に多くの時間を費やし、スムーズなローテーションを実現しています。



参考…東京2025デフリンピックホームページ

TOKYO 2025 DEAFlympics

マレーシアの デフリンピック選手を 応援しよう！



11/15（土）から開幕するデフリンピック。三芳町は姉妹都市としても交流のあるマレーシアのデフスポーツ協会（MSDeaf）と協定を結び、ホストタウンとなっています。選手団は11/4（火）～14（金）に町内や周辺施設で事前キャンプを実施予定です。この機会にぜひマレーシアの選手たちを応援してください！

POINT
01

三芳町はマレーシアの ホストタウン！

令和5年、マレーシア・デフスポーツ協会と協定を結び、全国初のデフリンピックのホストタウンとなった三芳町。陸上・バドミントン・空手・ボウリングの選手たちが町や周辺地域の施設でトレーニングを行うほか、子どもたちや住民の皆さんとの交流事業（P7参照）も実施します。この機会にぜひ応援や交流を楽しんでみてはいかがでしょうか。



TOPICS

子どもたちと選手の交流で 未来をつくる！

事前キャンプの期間中、マレーシア選手たちが町内小中学校を訪れ、競技のデモンストレーションや子どもたちとの交流を行います。また、小中学生を対象にした現地での観戦ツアーも実施予定。デフリンピックを通して、未来を担う子どもたちが共生社会や心のバリアフリーについて考えるきっかけとなることを期待しています。



※写真はイメージです。



入会して
応援タオルを
手に入れよう！



- 町では、マレーシアのホストタウンとして応援サポーターを募集しています。イベントや現地応援を通じて選手たちと交流し、デフリンピックを盛り上げましょう！
- ▼入会費…個人△1000円
【団体】10000円
- ▼入会特典…①オリジナルタオル
- ②町が企画する観戦ツアーにご招待（入場料無料）
- ▼申込み…11月14日（金）までに二次元コードから申し込み。

デフリンピック 応援サポーター募集中

拍手



マレーシア



頑張れ



マレーシア選手にも伝わる国際手話を覚えて応援しよう！

覚えて応援しよう！
国際手話

みんなで
応援しよう！
マレーシア

